

資料 1：日本腎不全学会内で使用・外部から日本腎不全学会に提出頂く書式等における押印慣行の見直し結果

●委員会等名： 編集委員会

この資料 1 は、全委員会等で作成のこと。該当欄には○をつけ、「代替手段」とある該当欄には代替手段を記入する。

押印欄のあった書式等の名称	㊦押印廃止		㊧代替手段を設けて押印廃止：	㊨書式変更なし (押印存続)
	押印を求める趣旨に該当しない認印による押印	押印を求める趣旨に該当するが、代替手段*は既に存在	押印を求める趣旨に該当するが、現在は代替手段*が存在しない	
査読後再提出期限延長申請書		○ 代替手段：継続的な関係のあるメールアドレスからの提出	代替手段：	
		代替手段：	代替手段：	
		代替手段：	代替手段：	
		代替手段：	代替手段：	
		代替手段：	代替手段：	
		代替手段：	代替手段：	

- ・代替手段*の例：会員 ID による確認、継続的な関係のあるメールアドレスや既登録のメールアドレスからの提出 など
- ・注意：押印の代替手段として新たに署名を求めることは、デジタル化を推進する観点から、十分な代替手段ではなく、押印を見直すこととはみなさない（内閣府(2020)：地方公共団体における押印見直しマニュアル p8)
- ・「㊦押印廃止」に該当：書式等から押印欄を削除した修正書式案を作成する。
- ・「㊧代替手段を設けて押印廃止」に該当：書式等から押印欄を削除した修正書式案の作成に加え、必要に応じて代替手段となる記載項目（例：会員 ID の記載欄）も設ける、若しくは書式等の提出方法や確認方法の変更（この場合は、書式等の運用方法が記載された文章等も変更）などを行う。

